

市区町村の魅力度 札幌市が3年連続1位

ブランド総合研究所 地域ブランド調査08

魅力度ランキング(1~20位)

地域順位		市区町村名	都道府県名	点数
08年	07年			
1	(1)	札幌市	北海道	59.5
2	(4)	函館市	北海道	55.9
3	(2)	京都市	京都府	55.1
4	(3)	横浜市	神奈川県	51.9
5	(5)	小樽市	北海道	49.2
6	(6)	神戸市	兵庫県	47.8
7	(8)	富良野市	北海道	46.5
8	(7)	鎌倉市	神奈川県	45.9
9	(10)	軽井沢町	長野県	41.4
10	(9)	金沢市	石川県	39.8
11	-	屋久島町()	鹿児島県	39.5
12	(11)	那覇市	沖縄県	38.9
13	(12)	仙台市	宮城県	36.8
14	(16)	長崎市	長崎県	34.6
15	(57)	宮古島市	沖縄県	33.8
16	(14)	福岡市	福岡県	32.9
17	(13)	奈良市	奈良県	32.2
18	(109)	石垣市	沖縄県	31.9
19	(21)	日光市	栃木県	31.7
20	(38)	旭川市	北海道	31.3
	(25)	伊豆市	静岡県	31.3

()屋久島町は、07年10月に屋久町と上屋久町が新設合併

ブランド総合研究所が8月1〜7日の期間に行った、認知度、魅力度、観光意欲など63項目からなる調査「地域ブランド調査2008」で、全国で最も魅力的な市区町村に選ばれたのは3年連続で札幌市だった。

調査は今年で3回目。「とても魅力的から全く魅力的ではない」の5段階の回答から数値化。1位から20位まで順位付けられている。有効回答数は3万5309人。地域ブランド力を消費者が「とても魅力的」と答えた人が36.4%。07年と同じ割合になった。主要な評価項目では、情報接触度で大阪市が前年8位から2位と順位を上げた。また、今夏に洞爺湖サミットが開催された洞爺町は、情報接触度54.5点で11位に上がった。同町の魅力度は23.1点(同18.1点)で56位(同85位)、観光意欲度は40.2点(同31.7点)で38位(同75位)と、いずれも大きく上昇している。

07年の調査と比較し、魅力度ランキング上位10位についての变化はないが、その中で「特に函館市が昨年4位から2位に上がったのが特徴的な動きだった」と同研究所。

主要な評価項目の上位ランキング

	1位	2位	3位	4位	5位
認知度	京都市(1)	大阪市(4)	名古屋市(2)	新宿区(3)	横浜市(5)
魅力度	札幌市(1)	函館市(4)	京都市(2)	横浜市(3)	小樽市(5)
情報接触度	夕張市(1)	大阪市(8)	札幌市(2)	横浜市(3)	新宿区(6)
居注意欲	横浜市(1)	鎌倉市(2)	札幌市(5)	神戸市(3)	京都市(4)
観光意欲	札幌市(1)	函館市(2)	小樽市(4)	京都市(3)	富良野市(8)
訪問率	新宿区(1)	品川区(6)	横浜市(2)	渋谷区(4)	大阪市(5)
産品購入意欲(食品)	札幌市(2)	夕張市(1)	函館市(6)	名古屋市(5)	京都市(4)
産品購入意欲(非食品)	伊万里市(3)	輪島市(1)	富良野市(5)	小樽市(7)	有田町(2)

まちのイメージ項目の上位ランキング

	1位	2位	3位	4位	5位
イメージ想起率	札幌市(1)	函館市(2)	富良野市(5)	京都市(3)	小樽市(4)
歴史・文化のまち	京都市(1)	鎌倉市(2)	奈良市(3)	金沢市(5)	会津若松市(4)
学術・芸術のまち	つくば市(3)	宝塚市(2)	京都市(1)	文京区(4)	つくばみらい市(5)
観光・レジャーのまち	札幌市(1)	函館市(2)	富良野市(4)	小樽市(3)	登別市(6)
環境にやさしいまち	屋久島町(-)	富良野市(1)	四万十町(2)	軽井沢町(3)	四万十市(4)
デザインやセンスの良いまち	横浜市(1)	神戸市(2)	渋谷区(3)	港区(5)	芦屋市(4)
教育・子育てのまち	文京区(1)	杉並区(8)	国立市(3)	世田谷区(4)	つくば市(4)
住民参加のまち	夕張市(1)	岸和田市(2)	葛飾区(10)	宮崎市(4)	杉並区(3)
IT・先端技術のまち	豊田市(2)	つくば市(4)	つくばみらい市(1)	日立市(3)	港区(7)
スポーツのまち	鈴鹿市(1)	磐田市(2)	柏市(8)	鹿嶋市(3)	所沢市(5)
国際交流のまち	横浜市(1)	神戸市(2)	横須賀市(3)	成田市(5)	京都市(4)
生活に便利・快適なまち	世田谷区(1)	横浜市(6)	新宿区(7)	品川区(3)	渋谷区(2)

魅力度の伸びが大きい市区町村ランキング

伸び順位	魅力度順位*1	市区町村名	都道府県	魅力度*1	差 今年-前年
1	18 (109)	石垣市	沖縄県	31.9 (15.8)	16.1
2	15 (57)	宮古島市	沖縄県	33.8 (21.1)	12.7
3	121 (408)	白川町	岐阜県	16.5 (4.5)	12.0
4	60 (185)	白川村	岐阜県	22.8 (11.9)	10.9
5	60 (163)	由布市	大分県	22.8 (13.1)	9.7
6	146 (357)	松島町	宮城県	14.9 (5.6)	9.3
7	76 (189)	志摩市	三重県	20.8 (11.6)	9.2
7	96 (213)	久米島町	沖縄県	18.8 (10.6)	8.2
8	66 (141)	四万十町	高知県	22.1 (14.0)	8.1
9	33 (70)	宇治市	京都府	27.7 (19.6)	8.1
-	11 (115)*2	屋久島町	鹿児島県	39.5 (15.4)*2	24.1

*1...カッコ内の数値は2007年の調査結果

*2...ここでは参考として、2007年の結果は旧屋久町のものを使用

**魅力度の伸び
石垣市が1位**

魅力度ランキング上位の中で、最も魅力度が上がったのは石垣市で、07年の109位から今年はいずれも大きく上昇している。石垣市は、魅力度が16.1ポイント伸びた。また、07年10月に屋久町と上屋久島町が合併してできた屋久島町が11位となった。旧屋久島町の07年の魅力度順位は15位で、「合併で大幅に上昇した」と同研究所。

< 調査の概要 >

調査名称 地域ブランド調査2008年

調査方法 インターネット調査

回答者 20~60代の消費者を男女別、各年代別、地域別にほぼ同数ずつ回収し、日本の縮図になるように、年齢や地域人口の分布にあわせて再集計した。

有効回答数 3万5309人(1人の回答者は20の市区町村について回答。したがって、市区町村ごとの回答者数は平均で706人)